

平成27年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 山陽小野田市地域公共交通協議会 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



山陽小野田市の概要

- ・平成17年3月に1市1町が合併
- ・人口 64,550人(平成22年度国勢調査)
- ・面積 132.99km²

地域公共交通会議の構成員

山陽小野田市 船木鉄道(株) サンデン交通(株) 宇部市交通局 西日本旅客鉄道(株) 市タクシー協会 山口運輸支局 宇部国道維持出張所 宇部土木建築事務所 山陽小野田警察署 市民 学識経験者

概要

本市では、鉄道や路線バス、コミュニティバス等が運行されており、地域住民の日常生活における移動手段の確保を行っているが、高齢化の進展や合併に伴う生活圈域の広域化等により市民の移動ニーズは多様化しており、こうしたニーズに対応した効率的、効果的な公共交通サービスの構築が必要となっている。

厚狭北部地域においては、マイカーの普及や人口減等に伴う利用者の減少を受けて民間事業者による路線バスが運行廃止となり、現在、市が主体となって委託して「厚狭北部便」を運行しているが、近年、利用者が減少傾向にある。一方で、高齢化等によりマイカーを利用できず、日常生活における移動に支障をきたす高齢者が増加しており、地域に適した効果的・効率的な移動サービスが課題となっている。このような状況の中、平成27年1月から、厚狭北部地域において、デマンド型交通の運行を開始し、市民の移動手段確保に努めている。

協議会の主な取り組み

地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図るため、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議する。

- ・利用者ニーズに合わせた路線バス等の再編
- ・路線バス再編後のフィーダー交通などの導入
- ・公共交通利用促進に向けた取組 など

協議会における検討

○協議会の開催状況

- ・第4回(H27年3月27日)
山陽小野田市民病院への路線バスの乗り入れについて
デマンド型交通の利用状況について
- ・第5回(H27年6月22日) 書面審議
H27年山陽小野田市生活交通ネットワーク計画について
- ・第6回(H27年7月30日)
山陽小野田市公共交通網形成計画の作成について
- ・第7回(H28年1月12日)
デマンド型交通の事業評価について
山陽小野田市公共交通網形成計画について

定量的な目標・効果

運行系統 ①松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線、②湯の峠・陽光台・山川線

(目標) ・1日当たり利用者数 33人以上

※目標値については、H25年度、地元の自治会長、民生児童委員にデマンド型交通の利用見込みについてアンケート実施。その結果を参考とした。

- (効果) ・高齢者等、マイカーを自由に利用できない住民の日常生活(通院、買い物等)における移動手段の確保ができる。
・地域内に存在する、一定の需要が見込まれるものの既存のバス路線から離れた不便地域への移動手段が確保できる。
・結節点をJR厚狭駅とすることで、鉄道、広域路線バスや地域間幹線系統との接続により市街地などの広域的な移動手段が確保できる。
・地域住民(特に高齢者)の外出機会の増加につながり、住民の健康福祉の増進、地域の活性化に寄与することができる。

昨年度の自己評価に 対するフォローアップ

※新規の場合は、記載不要

実施した利用促進策

- ・デマンド型交通の概要や利用方法についてのリーフレットを作成した。
- ・運行対象地域の全ての自治会において説明会を実施し、デマンド型交通の概要や利用方法について説明会を行った。
- ・厚狭地域の民生児童委員や婦人会の定例会で、デマンド型交通の概要について説明を行った。
- ・運行車両の愛称募集、運行開始時における出発式の実施や回数券の販売を行った。

昨年度の運輸局二次評価に 対するフォローアップ

※新規の場合は、記載不要

地域住民の意見の反映

- ・平成25年2月～平成25年4月に山陽小野田市まちづくり市民会議「デマンド交通検討部会」を開催(計6回)し、協議を行った。
- ・平成25年12月に自治会長、民生児童委員へ、アンケート調査を実施し、移動ニーズや利用意向等を把握し、運行計画に反映させた。
- ・平成26年5月、厚狭北部地域で運行するデマンド型交通について、市民説明会を開催(計3回)した。
- ・平成26年11月、運行対象地域の自治会において、デマンド型交通についての概要、利用方法などの説明会を開催。
- ・平成27年9月、対象地区の500世帯を対象にアンケート調査を実施(回収率79%)した。デマンド型交通事業については概ね好評であり、アンケート結果については、今後の見直し等の検討資料とする。

事業実施の適切性

- ・計画どおり実施されている。平成27年1月から、運行開始したが、運行地域内の団体定例会などでの説明会の実施や運行事業者のPRなどの協力を得て、運行を重ねるごとに利用者や稼働率が増加した。

目標・効果達成状況

(目標)

- ・厚狭北部地域の2つの系統を合わせ、1日当たり33人の利用数を目標値として設定したが、平成27年1月から9月末までの1日当たりの利用者数は、16人であった。

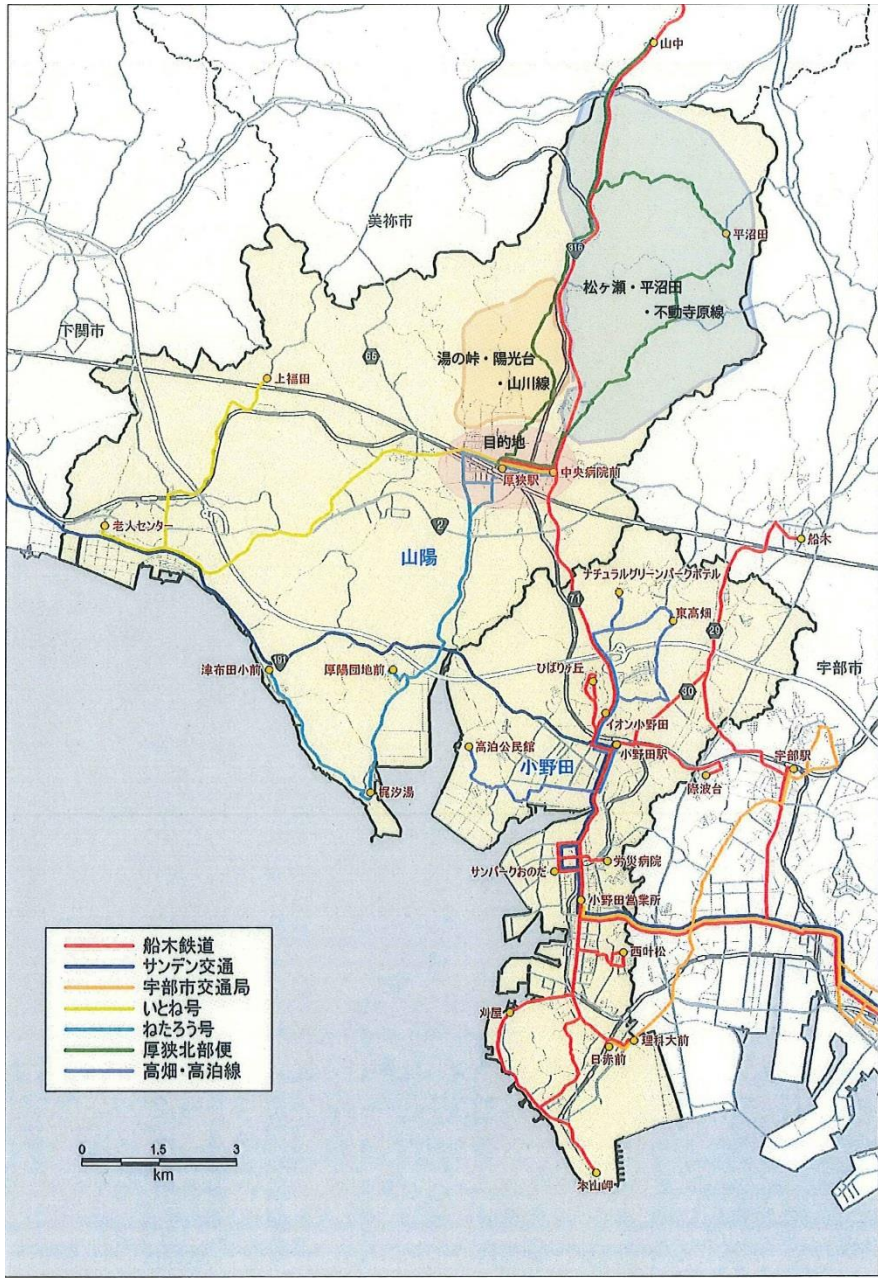
(効果)

- ・平成27年1月から9月末まで稼働率は49%であるが、運行実施日のほぼ毎日を実行し、高齢者等、マイカーを自由に利用できない住民の日常生活(通院、買い物等)における移動手段として活用されている。

事業の今後の改善点

- ・デマンド型交通について、分かりやすいPRを行い、登録者および利用者の増加を図る。利用者及び地域住民のアンケート結果をもとに、ダイヤ、乗降場所等の見直しについて検討を行う。
- ・引き続き、運行事業者や地域内の関係団体の協力を得ながら、利用促進策の実施に努める。

交通体系図 別紙



運行系統図 別紙

系統名	①松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線 、 ②湯の峠・陽光台・山川線
運行形態	市町村運営有償運送
運行日・便数	月・水・金曜日(祝日・年末年始を除く)
運賃	1乗車 300円(小学生以下は150円 1歳未満の乳児:無料)



松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線(殿様号)

運行日

月・水・金

祝日と年末年始(12/29~1/3)は運休します。

運賃

一乗車 300円

- 1歳~小学生は150円、乳児は無料。
- 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者福祉手帳の交付を受けている者、及びこれらの者を介助する者は150円。

お得な回数券もどうぞ!

300 回数乗車券 300 有効期限 90日 300 1乗車分 お得!	300円券 11枚つづり 3,000円
150 円乗車券 有効期限 H29年9月30日 150 途中下車前送無効	150円券 11枚つづり 1,500円

車内で販売します。

運行エリア



対象地域内のご自宅と厚狭中心部の乗降ポイント(右図の11ヶ所)の間を運行します。これ以外の場所では乗降できません。

時刻表

時刻は目安です。予約状況などにより変わることがあります。お一人も予約がない場合は、運行しません。

上り1便	上り2便	上り3便	便名	下り1便	下り2便	下り3便
7:40 予約締切7:10	9:00 予約締切8:30	13:30 予約締切13:00	柳瀬	↑	↑	↑
			随光			
			靱の木			
			今市			
			厚狭地域 中心部	10:30 予約締切10:00	12:00 予約締切11:30	15:30 予約締切15:00

湯の峠・陽光台・山川線(姫様号)

運行日

月・水・金

祝日と年末年始(12/29~1/3)は運休します。

運賃

一乗車 300円

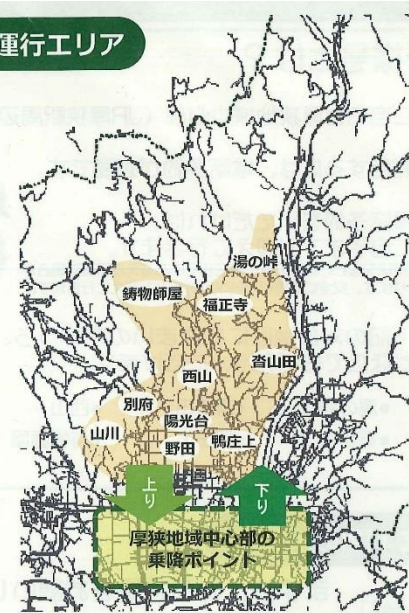
- 1歳~小学生は150円、乳児は無料。
- 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者福祉手帳の交付を受けている者、及びこれらの者を介助する者は150円。

お得な回数券もどうぞ!

300 回数乗車券 300 有効期限 90日 300 1乗車分 お得!	300円券 11枚つづり 3,000円
150 円乗車券 有効期限 H29年9月30日 150 途中下車前送無効	150円券 11枚つづり 1,500円

車内で販売します。

運行エリア



対象地域内のご自宅と厚狭中心部の乗降ポイント(右図の11ヶ所)の間を運行します。これ以外の場所では乗降できません。

時刻表

時刻は目安です。予約状況などにより変わることがあります。お一人も予約がない場合は、運行しません。

上り1便	上り2便	上り3便	便名	下り1便	下り2便	下り3便
7:50 予約締切7:20	9:00 予約締切8:30	13:30 予約締切13:00	湯の峠	↑	↑	↑
			鴨庄上			
			鑄物師屋			
			山川			
			厚狭地域 中心部	10:30 予約締切10:00	12:00 予約締切11:30	15:30 予約締切15:00